

## 矛盾深める「マイナ」つ押し

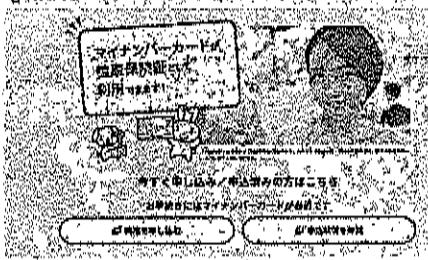
マイナンバーカードへの一本化による、従来の健康保険証の廃止に固執する岸田政権が、いよいよ本腰を深めています。来年秋を予定する廃止時期について、最も遅くて来年12月30日に廃止すると懸念が言及する一方、国議の批判に押され、次々と延縛（びほり）策を打ち出しています。「今までの保険証を残せばいいだけ」との批判が相次いでいます。（松田大地）

加藤勝信厚生労働相は14日の記者会見で、廃止時期について「最も遅い場合は（来年）12月30日になる。具体的時期はこれから決める」と言いました。先の国会で自公や維新など各党が成立させた改定マイナンバー法で、公布日の6月9日から1年6ヶ月以内に從来

の保険証を廃止すると定めているためです。  
情報漏えいの不安などを背景に、カード未取得者やカードの保険証利用の未登録者は国際の半数近く約6千万人もいます。厚労省は従来保険証の廃止後、保険証代わりの「資格確認書」を発行するといいますが、本人の申請が前提のうえ最長1年の更新制のため、申請が難しかったり忘れたりすれば、「無保険」状態になるとの懸念が広がっています。

### 職権交付書つが

一方、医療機関の窓口は「マイナカード」「資格確認書」「従来の保険証」の3パターンでの受診が混在する」とになり、混乱が予想されます。  
政府は、資格確認書の申請が難しいと判断した場合、自治体などが申請なしに「職権交付」すると



強調。「本人の申請なくして、医療費がいったん10種機的に発行するかしないかの検討に入った」（共通議事、13日記憶）と報じられており、未登録者申請を求めず発行するのかが注目されています。

ただ、資格確認書を数千万人に交付する作業・費用は膨大になると認めているためです。  
情報漏えいの不安などを背景に、カード未取得者やカードの保険証利用の未登録者は国際の半数近く約6千万人もいます。厚労省は従来保険証の廃止後、保険証代わりの「資格確認書」を発行するといいますが、本人の申請が前提のうえ最長1年の更新制のため、申請が難しかったり忘れたりすれば、「無保険」状態になるとの懸念が広がっています。

3. パターン混在  
従来の保険証をめぐっては、政府は廃止後も使用できる猶予期間を一律で2025年秋までの1年間とする修正も迫られています。  
一方、医療機関の窓口は「マイナカード」「資格確認書」「従来の保険証」の3パターンでの受診が混在する」となり、混乱が予想されます。  
政府は、資格確認書の申請が難しいと判断した場合、自治体などが申請なしに「職権交付」すると

は、患者に対し、従来の保険証を見せるか、自身のスマートフォンで専用サイト「マイナポータル」の資格確認画面を見せるよう求めるとどう対応します。

ただ、資格確認書を数千万人に交付する作業・費用は膨大になると認めているためです。  
情報漏えいの不安などを背景に、カード未取得者やカードの保険証利用の未登録者は国際の半数近く約6千万人もいます。厚労省は従来保険証の廃止後、保険証代わりの「資格確認書」を発行するといいますが、本人の申請が前提のうえ最長1年の更新制のため、申請が難しかったり忘れたりすれば、「無保険」状態になるとの懸念が広がっています。

一方、医療機関の窓口は「マイナカード」「資格確認書」「従来の保険証」の3パターンでの受診が混在する」となり、混乱が予想されます。  
政府は、資格確認書の申請が難しいと判断した場合、自治体などが申請なしに「職権交付」すると

は、患者に対し、従来の保険証を見せるか、自身のスマートフォンで専用サイト「マイナポータル」の資格確認画面を見せるよう求めるとどう対応します。  
ただ、資格確認書を数千万人に交付する作業・費用は膨大になると認めているためです。  
情報漏えいの不安などを背景に、カード未取得者やカードの保険証利用の未登録者は国際の半数近く約6千万人もいます。厚労省は従来保険証の廃止後、保険証代わりの「資格確認書」を発行するといいますが、本人の申請が前提のうえ最長1年の更新制のため、申請が難しかったり忘れたりすれば、「無保険」状態になるとの懸念が広がっています。

一方、医療機関の窓口は「マイナカード」「資格確認書」「従来の保険証」の3パターンでの受診が混在する」となり、混乱が予想されます。  
政府は、資格確認書の申請が難しいと判断した場合、自治体などが申請なしに「職権交付」すると